

第1期 H17年10月～
19年9月

「豊島区生涯学習センター設置に関する意見書」

→閉校施設である
みらい館大明を生
涯学習センターとし
て整備する方向性

第2期 H19年10月～
21年9月

第二次生涯学習推
進計画の策定につ
いて

→平成22年度の生
涯学習センター開設
に向け議論したが、
財政上の理由によ
り2年延伸された

第3期 H21年10月～
23年9月

生涯学習センターの
あり方と青年層向け
プログラムの開発を
検討

→NPO法人との協
働により、ともに模
索し育てる生涯学
習センター機能をめ
ざす

豊島区生涯学習
推進計画(H22
～31)
H22年10月策定

第4期 H24年4月～
26年3月

生涯学習センター機
能の具現化に向け
て

→生涯学習センター
において実施する
具体的な事業を提
案・整理

第5期 H26年10月～
29年9月

「つどう、つながる、
つなげる、つくりだ
す」豊島区生涯学習
センター機能の実現
に向けての意見書

→個の学びを社会
的な学習へ転換し
ていくための仕組み
を提案

第6期 H30年12月～
R2年11月

「豊島区におけるこ
れからの『都市型生
涯学習』の在り方
について」諮問

→答申として「豊島
区生涯学習推進ビ
ジョン2020-
2024」を策定

第7期生涯学習推進協議会「生涯学習推進ビジョンの評価の方向性について」議論のまとめ

第1回本委員会

R4年12月

3名の学識経験者より、
評価について事例紹介

- ・社会教育
- ・多文化共生
- ・サービ斯拉ーニング

第2回本委員会

R5年3月

区・地域文化創造館・みらい
館大明の評価について事例
紹介

- ・区 行政評価
- ・地域文化創造館エリアガイ
ドボランティア
- ・みらい館大明若者学びあ
い事業
→マナビト生が評価の実践
に取り組む方針を提案

第3回本委員会

R5年7月

各委員からの意見を
基に評価の軸につい
て検討

- ・社会教育ならではの
評価とは何か
→多様な主体からの
評価、定量評価、定性
評価の軸になるもの
を定める必要がある。

第4回本委員会

R6年3月

「生涯学習事業に求
められる質的評価を
測る視点についての
報告」

これまでの議論や聞
き取り調査から、評
価の視点を講座受講
前から、講座中、講
座終了後(半年、1年、
その後1年ごと)の時
系列に沿って9つに
まとめた。

【今後の課題】
基本的な評価シート
を数量の把握や質的
評価に必要な項目を
加え、作成し、実践し
てみる。
例)学びの起点、講
座終了後、事業終了
時、中間評価、ポスト
評価、継続評価に向
けたシート等。

第1回小委員会

R5年3月

評価の軸を明確に
するために…

豊島区生涯学習推
進ビジョン施策の体
系図にある11の柱
を評価してはどうか

としまコミュニティ
大学のマナビト生が
学びの一環として評
価してはどうか

第2回小委員会

R5年 7月

評価を測るために…

→各委員に「指標を測
るための質問」を検討
してもらう

第3・4回小委員会

R5年11月・R6年1月

事業評価について
・特にアウトカム(短期的
には講座終了時の意識変
容、中長期的には参加者
の意識や行動の変化)が
重要
→実際に学びを継続して
いるマナビト生3人に「他
者との学びあい」「つな
がり」「新たな価値」「ビ
ジョンの体系図」をキー
ワードとし聞き取り調査。

